

年金原資確定部分付変額個人年金保険(通貨指定型)

米ドルプラン17C&D&F&G&H

特別勘定運用レポート

2026年2月発行

(2026年1月末基準)

特別勘定名称

世界分散型CA(米ドル)

当商品は一時払保険料を定額部分と変額部分に分け、変額部分は特別勘定で運用します。
当レポートは変額部分である特別勘定の運用状況をお知らせするものです。

～ご案内～

<特別勘定運用レポートについて>

- 当レポートは、特別勘定の運用概況や運用実績をお知らせするためのものです。
- 当レポートは、「年金原資確定部分付変額個人年金保険(通貨指定型)米ドルプラン17C&D&F&G&H」の生命保険契約の募集を目的としたものではありません。
- 各データの基準日から特別勘定運用レポートのご提供まで、各種データの収集、加工等のためにお時間をいただいておりますことをご了承ください。

<クレディ・アグリコル生命からの情報提供>

- クレディ・アグリコル生命 Webサイト
・最新のユニットプライスは当社Webサイトでご確認いただけます。
・積立金額やご契約内容等は、当社インターネット・サービス マイページにてご確認いただけます。
<https://www.ca-life.jp/>
- クレディ・アグリコル生命 カスタマーサービスセンター
・各種変更手続やご契約内容に関するお問合せ等は下記までご連絡ください。



カスタマー
サービスセンター



0120-60-1221

受付時間：
月～金曜日 9:00～17:00
(祝休日・年末年始の休日を除く)

- ・当レポート中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。
- ・商品の詳細については、「契約締結前交付書面<契約概要／注意喚起情報> 兼 商品パンフレット」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」等でご確認ください。



【特別勘定の名称】

世界分散型CA（米ドル）

【主な投資対象】

世界分散インデックス（米ドル建て）連動債

【債券の取引相手先】 ソシエテ・ジエネラル

*債券の取引相手先について、くわしくは「特別勘定のしおり」をご覧ください。

◆ 特別勘定の投資方針

主として指数連動債へ投資し、国内外の債券、株式、国内のリートへの資産配分を機動的に切り替えることに加え、為替取引を活用することで積極的な収益の獲得を目指します。

◆ 世界分散インデックス（米ドル建て）の仕組み

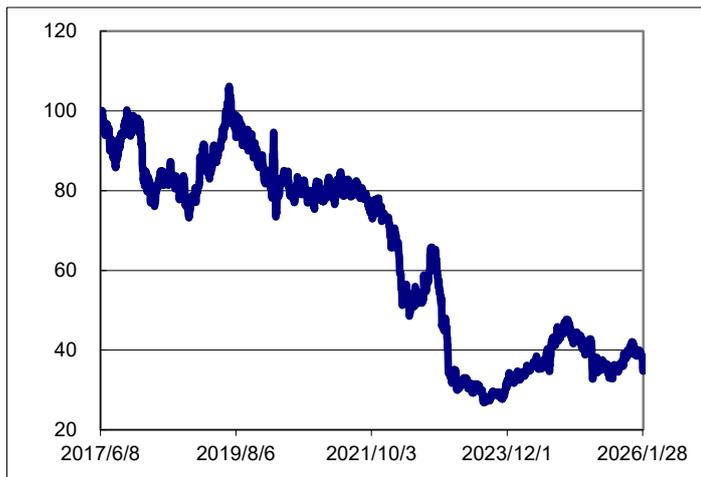
「マルチ・アセット戦略」と「為替アクティブ戦略」を組み合わせで運用します。

「マルチ・アセット戦略」はマーケット状況に合わせ、株式・債券・国内リートを投資対象とし安定的かつ積極的に収益獲得を目指します。

「為替アクティブ戦略」は、円/米ドルの金利差と市場リスクを計測する2つの指標をもとに【売り】と【買い】を毎日判定し、自動的に切り替えることで、円高/円安どちらの局面でも、外貨ベースで収益の獲得を目指します。

※詳細は「特別勘定のしおり」でご確認ください。

◆ ユニットプライス推移



◆ ユニットプライス騰落率

	2026年1月末	2025年12月末				
ユニットプライス	34.74	39.23				
騰落率	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
	-11.43%	-9.88%	2.13%	-18.77%	0.32%	-65.25%

* ユニットプライスとは、特別勘定設定時の資産を100として、その後の運用成果による資産の増減を指数化したものです。小数点以下第3位を切り捨てて表示しています。

* 騰落率は、小数点以下第3位を四捨五入しています。

* 積立金額の推移は、特別勘定のユニットプライスの推移とは異なります。

◆ 特別勘定資産の内訳

純資産総額	資産配分	
	債券合計	現預金等
1.0百万米ドル	99.53%	0.47%

* 特別勘定は、債券を主たる投資対象として運用するほか保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有しています。

* 特別勘定資産の内訳は、債券の購入・解約の申込実績を反映しています。

・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄（・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等）を記載しております。必ずご確認ください。

【特別勘定の名称】

世界分散型CA（米ドル）

【主な投資対象】

世界分散インデックス（米ドル建て）連動債

【債券の取引相手先】 ソシエテ・ジェネラル

*債券の取引相手先について、くわしくは「特別勘定のしおり」をご覧ください。

◆ 債券価格の推移



2017/6/15 2019/8/11 2021/10/6 2023/12/2 2026/1/27

※「(参考) マルチ・アセット指数」はマルチ・アセット戦略部分のパフォーマンスを指数化したものです。

各時点における指数値は、当該時点の2営業日前のものが表示されております。

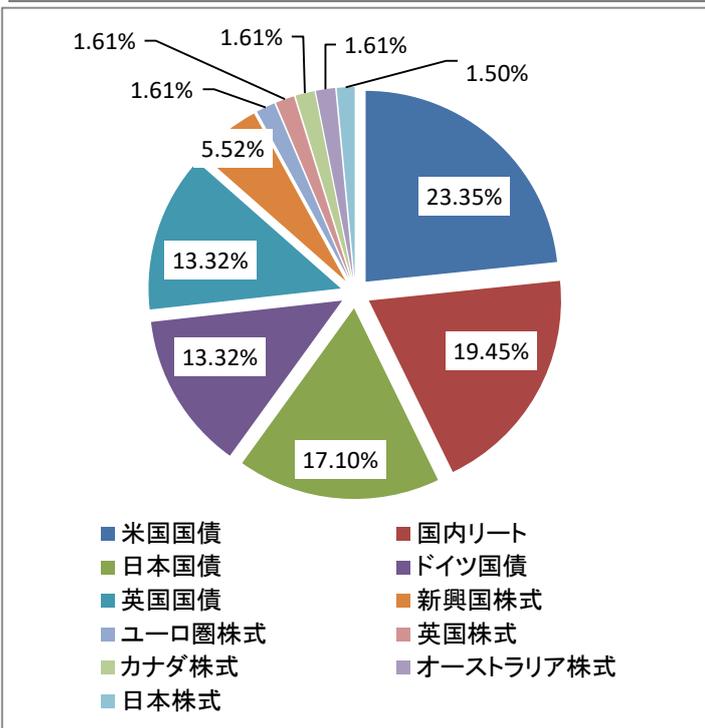
※2017年6月15日を100として表示しています。

騰落率	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
	-11.46%	-10.30%	1.71%	-19.16%	-0.46%	-67.76%

◆ 運用概況

債券価格は前月末比で-11.46%となりました。債券価格のパフォーマンスに対する為替アクティブ戦略の寄与度は-11.23%となりました。為替アクティブ戦略では、月前半は主にショートポジションをとり、月後半は主にロングポジションをとりました。債券価格のパフォーマンスに対するマルチ・アセット戦略の寄与度は0.05%となりました。マルチ・アセット戦略のアセット別では主に新興国株式が0.89%、ドイツ国債が0.15%、日本株式が0.13%、債券価格のパフォーマンスに寄与しました。

◆ マルチ・アセット戦略のポートフォリオ



◆ 米ドル/円 為替レートの推移と為替アクティブ戦略の推移



25/8/29	25/9/30	25/10/31	25/11/28	25/12/30	26/1/30
買い	買い	買い	買い	売り	買い

◆ マルチ・アセット戦略のレバレッジ推移

25/8/29	25/9/30	25/10/31	25/11/28	25/12/30	26/1/30
3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0

◆ 為替アクティブ戦略のレバレッジ推移

25/8/29	25/9/30	25/10/31	25/11/28	25/12/30	26/1/30
2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5

・当資料は、ソシエテ・ジェネラルより提供された情報を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・最終ページにご注意いただきたい事柄（・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等）を記載しております。必ずご確認ください。

ご注意いただきたい事項

この保険はクレディ・アグリコル生命を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。

この保険のリスクについて

- この保険の変額部分は、特別勘定で運用されます。特別勘定は、国内外の株式、債券、国内のリート等を実質的に投資対象とするため、運用実績が積立金額、解約払戻金額、死亡保険金額、年金原資額の増減につながります。特別勘定における資産運用には、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、カントリーリスク等のリスクがあり、**株価や債券価格の下落、為替の変動等により、積立金額、解約払戻金額が一時払保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。**これらのリスクは契約者等に帰属しますのでご注意ください。
- この保険の定額部分は、市場金利の変動に応じた運用資産(債券等)の価値の変動を解約払戻金額に反映させます(市場価格調整)。この保険の解約払戻金額は、定額部分の積立金額に市場価格調整を適用して計算される金額と、特別勘定の運用実績に基づき増減する変額部分の積立金額との合計額に解約控除を行った金額となります。そのため、**解約払戻金額が一時払保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。**これらのリスクは契約者等に帰属しますのでご注意ください。
- この保険は、外国通貨建てで運用するため為替相場の変動による影響を受けます。そのため、**解約払戻金、年金、死亡保険金等をお支払時の為替レートで円換算した金額が、お払い込みいただいた時の為替レートで円換算した解約払戻金、年金、死亡保険金等の金額を下回る場合や、お払い込みいただいた時の為替レートで円換算した一時払保険料の金額を下回り損失が生じるおそれがあります。**これらのリスクは契約者等に帰属しますのでご注意ください。なお、為替相場の変動がなかった場合でも、為替手数料分のご負担が生じます。

諸費用について

- この保険にかかる費用は、「保険関係費用」「運用関係費用」「年金管理費用」となります。また、「解約控除」「外国通貨のお取り扱いによりご負担いただく費用」がかかることがあります。

運用期間中	定額部分における費用	保険関係費用	積立利率を定める際に、あらかじめ保険関係費率を控除しております。積立利率は、基準指標金利に最大1.0%を増減させた範囲内でクレディ・アグリコル生命が定めた利率から、保険関係費率を差し引いた利率とします。保険関係費率は、契約日、運用期間および指定通貨等によって異なることがあるため、一律には記載できません。 ※基準指標金利について、くわしくは「契約締結前交付書面<契約概要/注意喚起情報>兼 商品パンフレット」をご覧ください。
	変額部分における費用	保険関係費用	変額部分の積立金額に対して年率 1.85%
		運用関係費用	お客さまが間接的に負担する費用として、指数連動債券関連費用があります。指数連動債券関連費用とは、指数連動債の発行体である特別目的会社にかかる費用、連動指数の計算・公表に伴う費用および情報使用料にかかる費用の合計で、特別勘定が主な投資対象とする指数連動債の連動指数のリターンが計算される際に下記の費用が控除されます。 <2023年2月28日以前>年率 1.88%*1 / <2023年3月1日以後>年率 1.70%*2 上記以外にも、連動指数の各構成要素に配分する際に必要となる取引費用(実質的に金融派生商品等を売買・保有することに伴う費用)が生じますが、運用環境等により変動することから、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難であり、表示することができません。
解約控除	解約日または据置期間付年金への移行日が契約日から10年未満となる場合、基本保険金額に対して 8%~0.8%		
年金支払期間中	年金管理費用	支払年金額に対して 1% (2022年10月末現在のものであり、将来変更されることがあります。)	
外国通貨取扱時	<ul style="list-style-type: none"> ●一時払保険料を外国通貨でお払い込みいただく際は銀行への振込手数料等の手数料をご負担いただく場合があります(手数料は取扱金融機関によって異なります。くわしくは取扱金融機関にご確認ください)。 ●年金等の受取人が年金等を外国通貨でお受け取りになる際には手数料をご負担いただく場合があります(手数料は取扱金融機関によって異なります。くわしくは取扱金融機関にご確認ください)。 ●次の場合、下表のクレディ・アグリコル生命所定の為替レートと通貨ごとのTTM(対顧客電信相場仲値)*3の差額を、為替手数料としてご負担いただきます(2022年10月末現在のものであり、将来変更されることがあります)。 		
	クレディ・アグリコル生命所定の為替レート		
	・「保険料円入金特約」を付加し、一時払保険料を円でお払い込みいただく場合	受領日*4のTTM+50銭	
	・「指定通貨が豪ドルの場合」「保険料外貨入金特約」を付加し、一時払保険料を米ドルでお払い込みいただく場合	受領日*4の{(豪ドルTTM+25銭) ÷ (米ドルTTM-25銭)}	
	・「目標額到達時年金移行特約(16)」により、円建ての据置期間付年金に移行する場合 ・「円支払特約(12)」を付加し、死亡保険金等を円でお支払いする場合 ・「年金円支払特約」を付加し、年金を円でお支払いする場合	米ドル:換算基準日のTTM-1銭 豪ドル:換算基準日のTTM-3銭	

*1 年率1.88%には情報使用料にかかるフランスの付加価値税20%を含んでおり、税率は将来変更される可能性があります。

*2 2023年3月1日以後、「為替アクティブ戦略」の運用ルール変更に伴い運用関係費用が変更となります。「為替アクティブ戦略」および運用ルール変更についてくわしくは「商品パンフレット」をご覧ください。

*3 TTM(対顧客電信相場仲値)は、クレディ・アグリコル生命が指標として指定する金融機関が公示する値を使用します。

*4 受領日とは、お払い込みいただいた一時払保険料相当額をクレディ・アグリコル生命が受け取った日のことです。

その他のご留意事項について

- 契約時に年金額は確定していません。将来お支払いする年金額は、年金原資額に基づき、年金支払開始日の基礎率等(予定利率等)により計算します。
- 契約後に指定通貨の変更はできません。また、指定通貨以外の外国通貨で解約払戻金、年金、死亡保険金等をお支払いすることはできません。

当商品の詳細については、「契約締結前交付書面<契約概要/注意喚起情報>兼 商品パンフレット」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」等でご確認ください。

この資料では、「ご契約のしおり・約款」の「運用実績連動部分」を「変額部分」と表記しています。

【募集代理店】

【引受保険会社】



クレディ・アグリコル生命保険株式会社
〒105-0021
東京都港区東新橋1丁目9番2号 汐留住友ビル
カスタマーサービスセンター ☎0120-60-1221
Webサイト <https://www.ca-life.jp/>